

## 毎日忘れずに水をあげます 植栽活動で園児たちが花植え



6月5日、さくらの保育園では白鷹町土地改良区の植栽活動「みどりと花を育てるつどい」が行われ、園児たちがプランターにマリーゴールドを植えました。3色あるマリーゴールドから好きな色を3本ずつ選んでみんな上手に植えました。毎日の水やりを忘れず大切に育ててくれることでしょう。6月18日にはひがしね保育園でも花植えが行われ、プランターは各保育園と土地改良区事務所にも飾られています。

## 森林整備を通して交流 やまがた絆の森プロジェクト



「やまがた絆の森」の第1回目の森林整備活動が、6月8日、ふるさと森林公園内にて行われ、関係者約40人がブナ林の下刈り作業を実施しました。このブナ林は今年2月に家具メーカー朝日相扶製作所、山形県、白鷹町が協定を結び「朝日相扶絆の森白鷹」と名付けた約4haの林です。作業開始前には看板の除幕式を行い、作業後は、草で見えなかったブナ林が見渡せるようになりました。次回は秋に活動の予定です。

## ちびっこプレイヤー大集合 キッズサッカーフェスティバル



6月8日、東陽グラウンドにて「キッズサッカーフェスティバル長井地区」が開催され、置賜地区から集まった6歳以下の園児10チーム約60人が元気いっぱいボールを追いかけてました。当日は天候にも恵まれ、応援に駆け付けた家族からもたくさんの声援が送られました。白鷹町からは総合型地域スポーツクラブゆめスポしらたかRO\* KUキッズサッカースクールの2チームが参加し、見事4位と5位に入りました。

## あまいいちご、ごちそうごちまごでした どりいむ農園でいちご狩り



6月11日から14日まで、町内4保育園の園児がどりいむ農園のいちご狩りに招待されました。園児たちはみんな楽しみにやって来た様子で、大きないちごをもぎとってはパクリと口に入れて「おいしい」「あまい」とうれしそう。小さな手にいっぱい持ってきて見せてくれた園児もいました。みんなおなかいっぱいごちそうになったようです。どりいむ農園ではオープン以来、毎年、町内の保育園児を招待しています。

## 丸川大介さんより牛肉 を寄付いただきました



丸川大介さん（横田尻・丸川畜産専務）より、米沢牛を町内の園児に味わってほしいと牛肉（500人分25キロ）を寄付いただきました。町内4保育園では6月12日の給食でステーキや牛丼に調理してごちそうになりました。ステーキ給食となったあらと保育園では「牛さんの命をだいじにいただきます」との思いをこめて味わい、「おいしい」「やわらかい」と園児たちのお皿からいちばんに無くなりました。丸川さん、ご寄付ありがとうございました。